

1 モエン標準施工法

1-12 防水紙張り

9)バルコニー笠木部の防水紙の張り方

③スポットルートを使用する場合

壁止まり部の防水措置として、1次防水(モエン)と2次防水(防水紙)の間に浸入した雨水を拡散・滞留させることなく排出する「スポットルート」の使用をお勧めします。

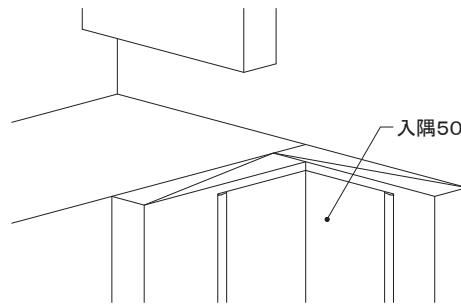
■製品仕様

品名	品番	A-A断面図	B-B断面図
スポットルート 手すり壁 根巻き部材	FTN1000		

■施工手順

手順① 入隅50の取り付け

- 入隅50を施工する前に外壁と手すり壁の取り合いが、防水紙と防水テープまたはスポットガードで十分に防水されていることを確認してください。
- 入隅50を取り付けます。

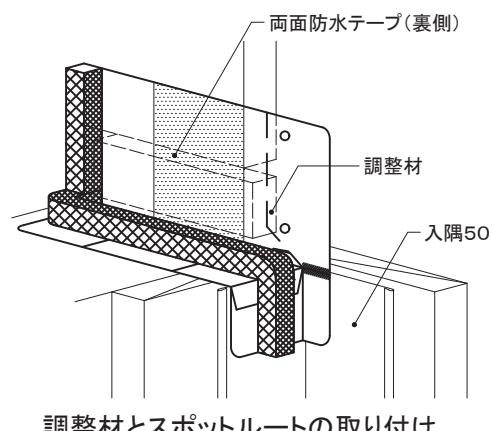


手順② スポットルートの取り付け



スポットルートの止水材は5mmに圧縮することで水密機能を発揮します。
以下の2点をご確認ください。

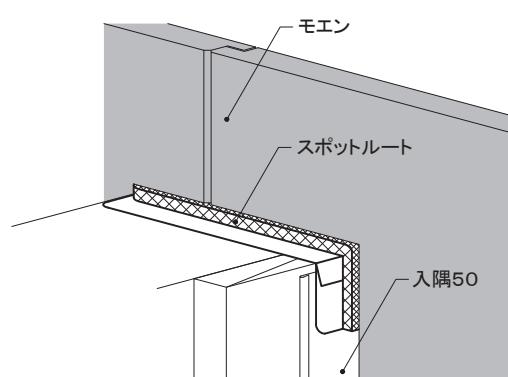
- モエン裏面とスポットルートの隙間が5mm程度になっていることを確認してください。
- モエン小口とスポットルートの隙間が3~5mmになっていることを確認してください。



- スポットルートの取り付け部分に合板やスペーサーなどの調整材を施工します。
- 両面防水テープを用いて防水層に孔をあけないように注意しながら、スポットルートを外壁側と手すり側に取り付けます。

手順③ 外壁側モエンの施工

- スポットルートの止水材を5mmに圧縮するようにモエンを施工します。



外壁側モエンの施工